

発達障がいのある学生への 指導の実際

発達障がいやその疑いのある学生の場合、指導教員や学生との関係が深くなる研究室活動において、対人関係の問題や研究活動における躓きにより、配慮の必要性が顕在化することが多い現状です。また、指導する教員からの相談も、研究室・ゼミ等での指導に関する内容が多くなっています。

**発達障がい学生に対するゼミ等での指導について、
改めて一緒に考えてみませんか？**

日時

9/10

〔終了予定：16:30〕

金

13:30～

オンライン形式

Zoom により配信

内容

＜第1部＞ 講演

「発達障がい学生への合理的配慮と指導上のポイント」

村田 淳 氏（京都大学 学生総合支援センター 准教授）



村田 淳 氏

2007 年より、京都大学の
障害学生支援に従事。
我が国の障害学生支援を
牽引しつつ、日々学生の
ために奔走する実践家！

＜第2部＞ 指導経験のある教員からの話題提供

＊ 3 名の指導経験のある教員から、難しかった点、工夫した点など指導の実際についてお話いただき、講師からもコメントをいただきながら、参加者とともに「発達障がい学生への指導上のポイント」を考えます！

司会：有海 順子 氏（山形大学 障がい学生支援センター 准教授）

対象者： 山形大学教職員 および 障がい学生支援に関心のある高等教育機関の教職員 等
申 込： 右記 QR コード または 支援センターHP の申込フォームからお申し込みください。

締 切： 9 月 6 日(月)正午（配慮を希望される方は、8 月 30 日(月)まで）

問合せ先： 山形大学 障がい学生支援センター TEL：023-628-4922 FAX：023-628-4485 ▲申込フォームへ！

E-mail: yu-shougai-shien@jm.kj.yamagata-u.ac.jp URL: <https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/scsd/>

